

第3回協議会の意見(概要)

5月23日の第3回協議会における委員の意見の概要です。

内容構成

- 1 土地利用・施設
- 2 景観
- 3 道路交通ネットワーク
- 4 その他の意見

1 土地利用・施設

ほしい施設、あるとよい施設

- ・歩いてみると新しい住宅が建っており、これから人が増える要素があるため、飲食店やスーパー等、**生活のための施設が充実**するとよい。
- ・**小規模スーパー**が駅の近くに立地すると便利になる。
- ・高校生が長時間いられる飲食店が少ないため、**ファミリーレストラン**があるとよい。
- ・周辺には早く安く食べるような飲食店が多いが、**ゆっくりできる飲食店**がない。
- ・武蔵村山市には、**うどんの名店**が多いが、アクセスしづらい立地の店舗が多いため、支店などがN o. 5 駅周辺に出店してくれるとよい。
- ・残堀川沿いに**ドッグラン**があるとよい。
- ・空き地等が多いため、**学生や子どもが楽しめるような場所**になると賑やかになると思う。

三ツ木地区会館の活用

- ・三ツ木地区会館を活用し、**地域の核となるような施設**になるとよい。
- ・現在の三ツ木地区会館は規模も用途も不十分だと感じる。**保育施設や飲食スペースがある多目的図書館**が望ましい。
- ・飲食ができて、**Free Wi-Fi**があるとよい。
- ・会議等ができるよう、部屋数を増やしたり、ホワイトボード等の**設備が整う**とよい。
また、**利用したくなるような外観**にすることが重要だと思う。
- ・ギターやドラムなどの楽器を、**制限なく練習できる防音室**があるとよい。
- ・三ツ木地区会館で、高校生が高齢者にスマートフォン講座をしてもらえるとよいのではないか。

計画的な土地利用

- ・まとまりのない宅地開発により住宅地に袋小路が多い。**まち全体が計画的に開発される**とよい。

2 景観

展望台・写真スポット

- ・駅前にある程度高い建物を許容し、展望台等を設置することで、辺りを見渡せるようにできるとよい。
- ・No. 5 駅周辺に、本市の特色である富士山の眺望や太陽と緑を活かした写真スポットがあるとよい。

建物の高さ

- ・利便性が高くても視覚的に落ち着かないような景観は避けたい。モノレールと富士山が見える高さであれば武蔵村山市らしさが残るのではないかな。
- ・実際に歩いてみると小さな土地が多いため、高い建物が建つイメージがわからない。小規模な建物が建つだろうと感じた。

その他の景観・まちなみ

- ・モノレールの駅周辺のまちなみはどこも似たように感じる。緑を全面に押し出し、独自性があるとよい。
- ・古い看板をうまく活用できるとよい。

3 道路・交通ネットワーク

交通ネットワーク

- ・利便性向上のため、人や車の流れを今後どのようにしていくかが課題であると感じた。
- ・里山民家へのアクセスが良くなるとよい。
- ・No. 5 駅へのアクセス方法は徒歩や自転車が中心になると感じた。
- ・駅へ来る人全員が徒歩ではないため、車で来た人が待機できるようなロータリーがあるとよい。
- ・モノレールにあわせて、既存駅からのアクセスも向上するとより便利になる。交通手段が増えることで、混雑解消にもつながる。

自転車・歩行者道の整備

- ・歩行者と自転車の両方が通るには現状の歩道では狭いと感じる。歩いていて楽しめるような、太陽と緑を感じられるような歩道や自転車道の整備をしてほしい。
- ・川沿いの遊歩道が凸凹であるため、綺麗に整備されるとよい。また、夜間も歩けるように街灯があるとよい。
- ・残堀川は氾濫リスクがあるものの、散歩道として活用でき、景観もよいため、整備して写真スポットとして活用できるとよい。

道路の無電柱化

- ・電線があるといい写真が撮れないため、地中化をしてほしい。
- ・全市的な無電柱化は予算上、難しいと思うが、里山民家に抜ける道をモデルケースとするなど、重要な箇所を無電柱化すると写真スポットにもなるとよい。

4 その他の意見

- 本市の知名度向上のため、すべての駅名に武蔵村山の名前を付けるなど、**駅名を考えてほしい**。
- 歴史・文化の活用や交通事故防止の観点から、市内の寺社仏閣とスポットをリンクさせ、**見守り地蔵**を各駅に設置するとよいのではないか。
- 武蔵村山高校としてできることを提案していきたい。